# 年頭の挨拶

京極町長　山崎一雄

輝かしい新春を皆様とともに迎えられましたことを心からお慶びを申し上げます。

昨年は、町民の皆様の温かいご支援とご理解をいただき、4期目の町政を担わせていただくことになりました。引き続き「安心な住みよいまちづくり」に取り組んでまいりたいと存じますので、今後とも特段なるご指導ご協力をお願い申し上げます。

昨年を顧みますと3月11日に発生した東日本大震災、また、その後全国各地で局地的豪雨による被害が発生するなど、自然の驚異をまざまざと見せつけられた年でした。京極町でも9月5日の台風12号による大雨で尻別川の水位が上昇したことにより、畑の冠水、一部住宅・倉庫で床下浸水するなどの被害が発生しました。この一連の災害によって亡くなられた方に対して心よりご冥福を申し上げますとともに被害に遭われた方に対して心よりお見舞い申し上げます。

また、国政においては9月に野田内閣が発足し、「震災からの復旧・復興」と「経済危機対応」を最優先課題に掲げましたが、ねじれ国会の中でこれらの課題に対応するためには与野党協議と合意形成が必要となることから、厳しい政権運営が続いております。

町の最上位計画である、第4次総合計画が平成23年度で終了することから現在、第5次総合計画（平成24年度～平成33年度）の策定作業を行っております。昨年度実施した町民意識調査では、京極町は住みよい町だと思いますかの問いに8割以上の方が「住みよい・どちらかといえば住みよい」との回答をいただきました。また、今後10年間で町が優先して取り組むべき項目で一番多く寄せられたご意見は「介護・医療体制の強化など安心して暮らせる地域づくり」でした。

町の医療を担っている国保病院につきましては、「国保病院のあり方検討委員会」の答申を尊重し、また、町民の皆様が地域で安心して暮らし続けるための医療の提供を目指し、本年4月より医師複数体制による19床の有床診療所として運営いたします。

国保病院は、昭和12年に京極村立診療所として開設以来、75年にわたり地域の基幹的な医療機関として、町民の健康保持に必要な医療を提供してまいりました。この間の多くは医師一人体制のもと、それぞれの医師の多大な努力に支えられてまいりました。今年度をもって退職されます三神院長には、18年間という長きにわたり、京極町の医療を守り続けていただいたことに深く感謝を申し上げる次第でございます。

京極町の将来を見据えますと、高齢者の増加にともなう一人暮らしや夫婦のみの世帯の増加は顕著と思われるなかで、住み慣れた地域で暮らし続けるには、医療や介護の更なる充実が不可欠になっております。

しかし、施設整備のみを行うだけでは町民の負担が増え続け、医療や介護を充分に受けられなくなる人も出てくる事が危惧されます。診療所としてはいつまでも元気で過ごすために、病院にかからない町民の健康づくりを目指した医療を提供したいと思います。

医師が町民の「主治医」となり、診療はもちろんですが町民の健康づくりに力を注いでいきたいと思います。そのためには、もし病気になった場合は、初期段階に医療にかかっていただき早期に治療していただくこと。また、専門的なものは必要に応じて他の医療機関への紹介を行うこと。心身の健康に関する相談、お年寄りの介護予防や子供たちのたくましい心と体づくりにも取り組んでまいります。また、家で過ごしたいという方のお気持ちを大切にした在宅医療も進んで取り組んでまいります。

これからは、介護・保健・福祉・教育と連携し「生活に寄り添う医療」を目指してまいりますが、運営面を考えますと多くの町民の皆様に利用していただかなければなりませんので、最初にホームドクターとして診療所を利用していただき、この地域で安心して暮らし続けられる京極町を皆様と共に作り上げたいと考えております。

本町の基幹産業であります農業につきましては、昨年春の天候不順によりまきつけが遅れ、作物の生育期間が短くなるなど、馬鈴薯を始め各作物の品質低下や収量減になっております。さらに9月の台風による局地的な大雨で尻別川が増水し、畑が冠水するなどの被害がおこり、農業にとって深刻な影響を受けた年となりました。

農産物の販売高につきましては、作物により価格の変動がありますが、全体的に収量減による落ち込みがみられ今後の市場価格の上昇に期待しているところでございます。

農業をめぐる情勢は環太平洋連携協定（TPP）交渉への参加に向けて国民的議論を深めています。本町の農業は以前より畑に堆肥を入れるなど土作りに力を入れており、さらに輪作体系を推進することにより、気象条件の大変ななかでも良品質の農産物を生産し

# 迎春

町役場
町長　山崎一雄
副町長　矢戸貢
総務課長　厂原収
企画振興課長　遠藤義弘
産業課長　葛西良紀
住民福祉課長　西潟正志
住民福祉課主幹　菅原幸浩
健康推進課長　榎本美智子
建設課長　後藤尚浩
建設課主幹　上村由三
建設課主幹　吉田栄喜
税務課長　青木興智
会計管理者　賀川仁
保育園長　岡本美弥子
後志広域連合派遣　駒場重剛
外職員一同

町議会
議長　菊地篤志
副議長　久保英雄
総務常任委員長　田村英樹
産業建設常任委員長　渡邉昭
議会運営委員長　池元豊
議員　船場英雄
〃　小柳光義
〃　四宮幸一
〃　櫻貢
〃　中村厚子
事務局長　辻隆
外職員一同

監査委員
委員　多田英利
〃　船場英雄

国民健康保険病院
院長　三神昭雄
事務長　池元恵子
師長　藤田朋枝
外職員一同

教育委員会
委員長　菊地亮
委員　有末道弘
〃　堅田由美子
〃　笹浪淳
教育長　高橋武志
学務課長兼給食センター長　四宮修
指導主事　小暮篤
生涯学習課長兼湧学館長
兼公民館長兼総合体育館長　横路裕
外職員一同

農業委員会
会長　後藤耕藏
会長代理　石井静城
委員　中村明彦
〃　山内義昭
〃　藤波秀博
〃　小柳光義
〃　有馬正幸
〃　真田正志
〃　今野義美
〃　小山憲一
〃　多田修
事務局長　今野光治
外職員一同

選挙管理委員会
委員長　富成邦彦
委員　西方正克
〃　菊地重美
〃　阿部鋭右

固定資産評価審査委員会
委員長　大木勝彦
委員　吉川英昭
〃　横井英樹

民生委員児童委員協議会
会長　大木勝彦
副会長　西尾不二子
〃　柳原保
委員　中村恒男
〃　金田琴枝
〃　灘祐利
〃　佐々木博史
〃　尾形日出麿
〃　山中艶子
〃　横井英樹
〃　小谷睦子
〃　高瀬俊二
〃　山内志津子
主任児童委員　森容子
〃　吉川由紀子

羊蹄山ろく消防組合消防署京極支署
支署長　村上敦
外職員一同

消防団
団長　室井郁男
副団長　鶴岡敏美
第一分団長　高島豊
副分団長　西正昭
部長　加藤恵
班長　松井孝造
第二分団長　菊地重美
副分団長　向出浩
部長　川崎真
班長　柴山篤
外団員一同

今年も
宜しくお願い
致します